



県大会・西部地区大会出場選手 壮行会を行いました

7月4日（金）、6校時に「県大会・西部地区大会出場選手壮行会」を行いました。

今回の壮行会では、女子卓球部から個人戦2名（3年〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん）が県大会へ、吹奏楽部と水泳部（3年〇〇〇〇さん）が西部地区大会へ出場することが決まっており、全校生徒でエールを送りました。

なお、7月5日（土）に行われました西部地区水泳大会で、〇〇さんは、200m背泳ぎと400m自由形で一位となり、県大会出場を決めています。

出場する選手、吹奏楽部からは、これまでの練習や仲間との絆を振り返りながら、試合やコンクールに向けた決意が力強く語られました。応援する側の生徒たちも、先輩たちの姿から、努力することの大切さや、仲間とともに目標に向かう喜びを感じ取っている様子でした。

校長からは、「勝ち負け以上に、仲間と積み上げてきた時間こそが、かけがえのない財産。思い切り力を出し切ってきてください」との激励の言葉を贈りました。

出場する皆さんの健闘を、全校で応援しています！



今後の予定

吹奏楽部	かぶら吹奏楽祭 西部地区吹奏楽コンクール	7月13日(日) 7月27日(日)	かぶら文化ホール 群馬音楽センター
水泳部	群馬県中学校水泳競技大会 200m背泳ぎ 400m自由形	7月20日(日) 7月21日(月)	高崎市浜川プール
卓球部女子	群馬県中学校卓球大会 個人戦	7月21日(月)	ヤマト市民体育館前橋

新学期が始まってから、あっという間に3か月が経ちました。初めは緊張していた人も、今では笑顔であいさつをしたり、授業に集中したり、部活動で汗を流したりと、一人一人が松井田中学校の一員として毎日を一生懸命に過ごしています。

誰かと比べる必要はありません。大切なのは、昨日の自分と比べて、ほんの少しでも前に進んでいること。まずは、その立派な「成長」を、自分自身でしっかりと認めてあげてください。

さて、これからの「正解がひとつではない時代」を生きる皆さんに、本当に身に付けてほしいのは、

「自分で考えて、自分で決めて、自分で動き出す」力です。

誰かに言われたからやるのではなく、「自分はどうしたいか」「自分ならどうするか」を考え、自分の意志で決断し、一歩を踏み出すこと。たとえ、うまくいなくても、失敗しても、そこには必ず「学び」があります。そして、その学びの積み重ねこそが、皆さん一人一人の「自分らしさ」や「よさ」につながっていくのです。

もうすぐ始まる夏休みを、どう過ごすかも皆さん“次第”です。この自由な時間を使い、「自分で決めて動いてみた」という経験を、一つでも多く積み重ねてみてください。その経験を通して、自分の中にある素晴らしい「よさ」に、きっと気付けるはずです。この夏、自分のことをしっかり見つめる時間をもってほしいと願っています。

一学期も残りわずかです。よい形で夏休みを迎えられるよう、一日一日を大切に過ごしましょう。

保護者の皆様へ

日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、上記の通り、先日、生徒たちに「自分で考えて、自分で決めて、自分で動き出す」ことの大切さについて話をしました。子供たちが自らの人生をたくましく歩んでいくためには、この「3つの『自分で』」という経験の積み重ねが不可欠です。

ご家庭におかれましても、この夏、お子様が自ら考え、決断し、行動する機会を、意識的に作っていただけますようお願いいたします。

例えば、何かを尋ねられたとき、すぐに答えを示すのではなく、「あなたは思う？」と問い返してみてください。また、夏休み中の計画や日々の小さな選択を、お子様自身に決めさせてみるのも素晴らしい経験になります。

時には、失敗しそうになったり、遠回りに見えたりして、つい口や手を出したくなる瞬間があるかもしれません。しかし、そこをぐっとこらえて見守っていただくことが、お子様の成長の糧となります。講話でも話しましたが、失敗は決して無駄ではなく、お子様の「自分らしさ」や「よさ」を育む貴重な「学び」の始まりです。挑戦しようとした意志と過程そのものを認め、励ましていただければ幸いです。

学校とご家庭が同じ方向を向き、子供たちの成長を支えていければと願っております。ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

